

財政状況等一覧表（平成17年度）

団体名 四街道市

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

（百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債 現在高	他会計から の繰入金	備考
一般会計	21,212	20,369	843	796	16,741	-	基金から1,516百万円繰入
身体障害者通所 授産施設特別会計	84	79	5	5	-	34	基金から2百万円繰入
霊園事業特別会計	148	142	7	7	16	37	
土地区画整理事業特別会計	702	600	102	34	843	319	
普通会計	21,738	20,781	957	841	17,599	-	基金から1,518百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）

（百万円）

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債 現在高	他会計から の繰入金	備考
国民健康保険特別会計	(歳入) 7,255	(歳出) 6,855	(形式収支) 400	(実質収支) 400	-	539	基金から234百万円繰入
老人保健医療特別会計	(歳入) 4,404	(歳出) 4,337	(形式収支) 67	(実質収支) 67	-	282	
介護保険特別会計	(歳入) 2,557	(歳出) 2,517	(形式収支) 41	(実質収支) 41	-	415	基金から10百万円繰入
水道事業会計	1,315	1,174	140	-	729	10	法適用企業
ガス事業会計	998	824	175	-	-	-	法適用企業
公共下水道事業特別会計 ※	(歳入) 1,800	(歳出) 1,799	(形式収支) 78	(実質収支) 46	8,205	419	基金から5百万円繰入

（注）1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 不良債務が～百万円となるときは、「△～」と表記している。

3. ※印の会計における形式収支は、歳入歳出差引きに収益的支出に充てた地方債、他会計借入金及び前年度からの繰越金を加えたものから、積立金及び前年度繰上充用金を控除したものであるため、歳入歳出差引きと一致しないことがある。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

（百万円、％）

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債 現在高	当該団体の 負担割合	備考
千葉県市町村総合事務組合	30,514	30,041	473	455	5	1.8	普通会計
千葉県市町村総合事務組合 (交通災害共済特別会計)	165	160	5	5	-	-	公営事業会計
印旛衛生施設管理組合	682	673	9	9	3,381	15.9	
佐倉市・四街道市・ 酒々井町葬祭組合	635	625	11	11	349	40.9	
印旛利根川水防事務組合	14	13	1	1	-	5.2	
印旛郡市広域市町村圏事務組合 (一般会計)	312	300	12	12	-	11.8	普通会計
印旛郡市広域市町村圏事務組合 (水道用水供給事業会計)	(総収益) 3,818	(総費用) 3,454	(純損益) 364	(不良債務) -	7,976	-	法適用企業 繰入金32百万円
千葉県自治センター	185	176	9	9	-	1.0	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

（百万円）

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体か らの出資金 (千円)	当該団体か らの補助金 (千円)	当該団体か らの貸付金 (千円)	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
四街道市施設管理公社	14,361	10,410	10,000	57,764	-	-	-	
四街道市土地開発公社	△345	89,220	5,000	-	-	-	-	

（注）損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.90	実質収支比率	6.7
実質公債費比率	9.9	経常収支比率	89.8

（注）実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3年平均である。